



石岡の風景① 晩秋の八木干拓

市の人口	
(11月1日現在)	
男女計	24,835人
	25,380人
	50,215人
	14,856世帯

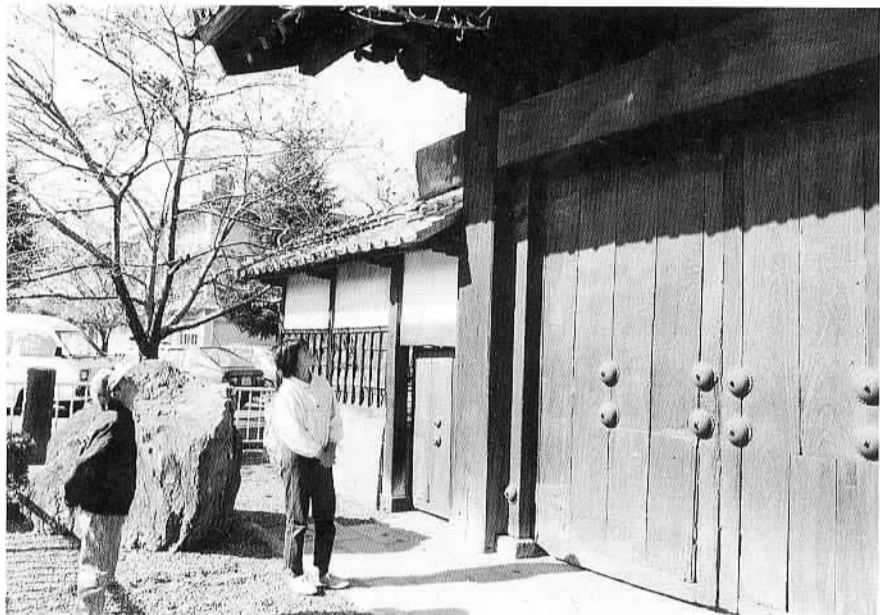
伝えよう歴史の里

ふるさとの歴史散歩

千二百年の歴史のロマンを秘める常陸国分寺跡と尼寺跡、全長百八十六メートル・東国第二の規模を誇る舟塚山古墳。地下の正倉院といわれた鹿の子遺跡など、石岡市には茨城県を代表する歴史的遺産が数多く残されています。

折しも、生涯学習の里の建設地である宮平遺跡からは巴型銅器が出土し、歴史愛好家の話題を呼んでいます。石岡に生きた多くの人が、守り伝えてきた豊かな歴史的遺産。私たちもまた、それを学び大切に次代へ引き継いでいかなければなりません。

今月は、市教育委員会主催の文化財少年教室に学ぶ国府中一年の狩野修一くんと磯部なつみさんの史跡探訪を通じて、郷土史を学ぶことの大切さや文化財の保護について考えてみました。



11月3日、文化の日の一日を狩野修一くん(左)と磯部なつみさん(右)の二人の中学生が、市内の旧跡を探訪。史跡の大切さを改めて認識したようです。



国分寺に あつた古代 瓦と土台石

「ひえー、これが千二百年前の国分寺の土台石なの！」と境内に並ぶ国分寺回廊の礎石を見て驚きの声を上げたのは、国府中一年の狩野修一くん。同行した磯部なつみさんも興味に満ちた視線をその石に注ぎます。

国分寺の入り口にある仁王門跡の石畳。創建当時の常陸国分寺は、そこに中門がありその両側に大きく回廊がまわっていました。

石畳の左手二十メートル地点には、その回廊の礎石が直線状に並び、大きな切り株のところで直角に右に折れます。

「この切り株の下に、板状の石が直角に曲がっているのが分かるかな。これが回廊の基礎を支える土留め石。樹齢五百年近い木の切り株に抱き込まれた石だから、確実に昔のままなのが証明されるんだ」と郷土史研究家の説明を受けて、二人は再び



▲文化の日に、東京からバスで来た史跡巡りの一行。約40名のメンバーは、総社宮や国分寺を訪れ石岡の歴史散歩を楽しんでいました。

史跡は市民全員で守るべき

史跡を見て歩いた二人の感想は、どちらも史跡の重要性とその保存を訴えるものでした。

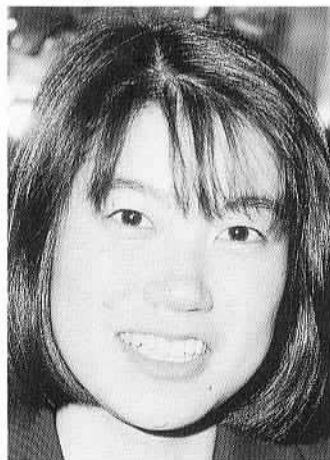
「国分寺ってこんなに凄かったのかと、舟塚山の近くに何百という古墳があることを知り驚きました。移動することで大きくもめた陣屋門のことなど、自分のまちの史跡に対する認識が浅かったことを恥じました。

この史跡をばくちの子供、孫、そのあとずっと保存していくには、石岡市民全員が大切に守らねばならないと思います。

「感動を隠しきれません。郷土史研究家の案内で、今度は舟塚山から陣屋門へ。天平時代をさかのぼり古墳時代、さらに江戸時代へと、史跡探訪のタイムマシンは長い時の流れの中行ったり来たり。この日の体験は、深く心に刻み込まれるに違いありません。

歴史を学んで郷土を見つめたい

●高井 撰(18) 若宮2-1
母の実家が、総社宮の入り口に近いところなので、私にとって総社宮は印象深い場所です。どんぐりを拾ったり、中学生のときは「おみたらし」の道を通ったり、お祭りの神事を眺めたり、何となく歴史ある場所に触れて育ってきました。



石岡小学校へ通学していたころは、民俗資料館の脇の古墳時代の石棺に興味を持ち、そこで遊んだこともありました。国分寺には写生大会でよく行きました。小学一年生の最初の遠足が国分寺の境内で、通った

市民「郷土の歴史を学ぼう」

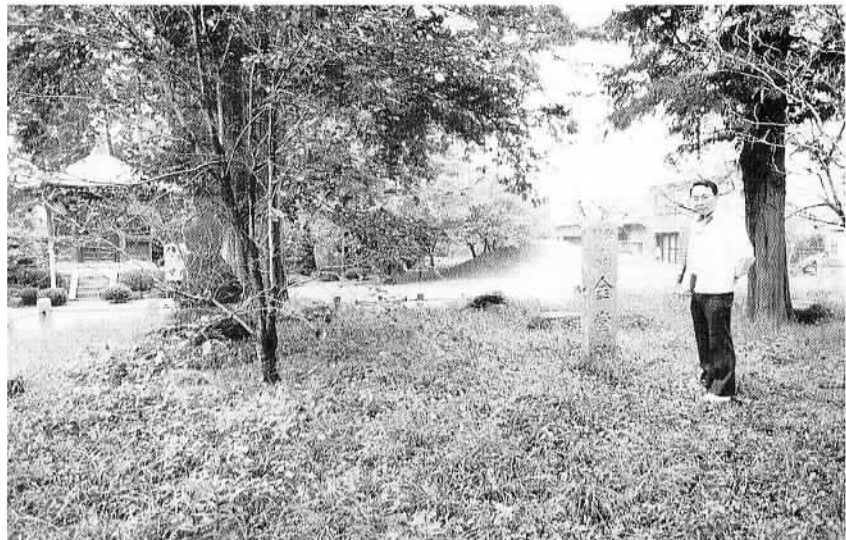
お年寄りに昔の話をお聴こう

●小林 弘(61) 杉並1-2
私の実家は、総社宮に近い宮下町にあって、小さいころはよく総社宮で遊びました。当時、石小の校長だった深谷重雄先生に郷土の話や史跡を案内してもらったりしました。



宮下にはかつて下池があり、その馬頭観音の周囲では八郷から来た馬が蹄鉄替えをする光景などをよく見ました。郷土史というのは堅苦しく勉強するものではありません。身近に民俗学があり、文化財があります。それを知ることによって自分たちの土地に愛着が持てると思います。

失われゆく文化財に思う



▲常陸国分寺金堂跡にたずむ市民記者の河西憲一郎さん。

二年後の春のオープンに向けて整備が進む生涯学習の里。そこには宮平遺跡という本物を破壊し、その上に似て非なるものを建設しようとする構想があった。そういった文化行政のあり方に疑問を抱き、市報七月号では私見を述べた。以来、遺跡の全容解明と活用について市民を交えた調査・研究がなされることを期待し、動向を見守ってきた。

それにしても、惜しまれるのは宮平遺跡の20%弱の区域の調査で当遺跡が評価され、さらにこの本物を二度と実感することができなくなることである。

市内の史跡案内板の多さに、歴史ある街に住む喜びを感じながらも、何か物足りなさを覚える。というのも、数多くの文化財が研究者の研究材料として重きが置かれ、私たちに与えて無味乾燥にして活用の術もないという点にあるのではないだろうか。

文化財は活用が あつてこそ財宝

茨城の地域資源の豊かさは、奈良時代の常陸風土記に「あたかも常世の国」とあるように高く評価されていた。その中心だった石岡の地には、自然の豊かさを背景として、遠く古代から

種々の方法による保存が関係者の努力でなされてきた。

その努力と国指定特別史跡の常陸国分寺跡と国分尼寺跡、県内最大の規模を有する舟塚山古墳などの存在が、県を代表する歴史の里に石岡が選定された理由である。

しかし、これらの文化財が歴史の里にふさわしい形で保存されているかといえば、「否」といわざるを得ない。

文化財は、その名の通り財である。財は活用されて初めて財となり、そうでなければ「持ち腐れ」を待つのみとなる。

必要な発掘調査を行い記録保存の上、盛土によって基壇の形を復元し史跡公園として開放されている国分尼寺跡は可成り、最古の寺院とされる茨城廃寺跡は、発掘調査の後完全に埋め戻され、当時を偲ぶすがとてない。鹿の子遺跡はいわずもがな。東大橋原遺跡・外山遺跡・東田

史跡は石岡の貴重な地域資源

文化財は、研究者だけのためにあるのではなく、我々一般市民も等しくその恩恵に浴することができるとして、発掘し記録保存すれば事足りるものでもなく、遺物を取り上げて埋め戻すことで保存できるものでもない。埋め戻し保存で将来に託すという考えは一面的であつて、一度発掘されたものは破壊されたに等しいものである。表面的には元に戻つても、我々がそれに接することができなくなった遺跡は、保存の名を借りた破壊行為を受けたということの意味する。

開から開へ記録保存されることもなく消滅していった文化財、辛うじての記録保存や埋め戻し保存で活用の暇もなく一つまた一つと失われてゆく文化財が惜しまれてならない。

文化財の保存とは？

その活用とは何なのか？

様々なアプローチが考えられようが、根っからの技術屋でありながらロマンとファンタジーに満ちた古代世界に魅かれる筆者が、あえて大胆なプランをここに示す。



宮平発掘現場全景

例えば、舟塚山古墳を真つ二つに分断し、その縦断面を露呈保存。内部構造を如実に示すことで、人力のみに頼つた時代の土木技術が現代に生かせ、その技術のすばらしさに感銘できれば、時の権力者の権勢を誇示するだけの外見保存より文化財保存の主旨にかなうものであろう。

例えば、いずれ遺跡の本質を失なつてゆく宮平を全面発掘し、最新の土質硬化技術あるいは最新の目録レンガ製造技術によって遺跡全体を完全保存できれば、次代を担う若者の創造力醸成の場として効果的な活用が可能となろう。

筆者が文化財保存を通して歴史にこだわり続けるのは、石岡の地域発展の原動力が歴史にあると信じていることによる。

歴史へのこだわりは、却つて方向を誤らせるといふ見方もある。しかし、市民全体の歴史への関心は意外に低く、こだわりを云々する以前の問題のように思える。

時代の要求の潮流を見るに、これからの地域発展はそこに根ざした地域資源を活用することが大前提となる。幸いにしてこの石岡市には、他の市町村が望んでかなわぬ豊富な歴史的資源がある。コンクリートジャングルに生息する三千万首都圏住民をそれに惹きつけることも可能であろう。

住み慣れた土地での生活は、自らの環境の価値を見出す場合が往々にしてある。我々が地域資源を見つめ直し地域の発展を検討すべき時は、今である。



▲石岡駅前公園の名称は「石岡ステーションパーク」計画中の新駅公園の名前をつけたのは、府中小5年の菅原太郎くん。10月28日には、山本市長から記念品が贈られました。

ヤング・インタビュー ひまわり談話室 57

●滝田伸江(19) 若松3・4 茨城キリスト教短期大学の英語科二年生の伸江さん。青年赤十字奉仕団(SRC)の水戸支部に所属し福祉ボランティアとして活躍を続けています。

—SRCでは、どんなことを行なっていましたか？

「献血のお手伝いとか老人ホームへの訪問。日赤乳児院では二歳ぐらいの子供たちの遊び相手になったり、障害者との交流を何度か行ないました。月一回の奉仕活動ですが、これからも続けてゆつともり。」

—入会の動機ですか。高校時代の友人がJRC(ジュニア・レッド・クロス)にいて、誘われました。

茨大のボランティアの人たちとも交流があり、もっと熱心な人がいることも知りました。

—大学生活については？

「最近、アメリカのカリフォルニア州サンディエゴへホームステイで三週間滞在してきました。」



—石岡について？

「街の商店街や街並がおしゃれになって欲しいです。歴史のある街なのでそれも大切にしなければと思います……。」

電車から見る景色が、よそから来た人が住みたくなるようになって欲しいと思います。

—そういう意味でも、石岡駅に建設される「石岡ステーションパーク」に期待しています。

マイホーム税

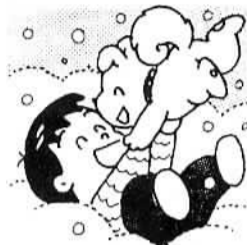
住宅ローンなどを利用してマイホームを取得した場合、最高20万円が5年間にわたり所得税額から控除されます。
また、マイホームの取得資金を父母又は祖父母からもらっても、一定の要件に当てはまるときは、その額が300万円以下の場合贈与税はかかりません。

《所得税の軽減》

住宅ローンなどを利用して、自分で住むための住宅を新築したり購入したときは、入居した年分から5年間で、住宅取得等特別控除として各年最高20万円を所得税から控除することができます。

- 控除を受けるための主な要件
- ①新築・購入・増改築などをした日から6ヵ月以内に住み続けていること。
 - ②床面積が40㎡以上であること。
 - ③その年の所得金額が3,000万円以下であること。
 - ④居住用財産の譲渡所得について、3,000万円の特別控除や買換え・交換の特例又は軽減税率の適用などを受けていないこと。
 - ⑤民間の金融機関や住宅金融公庫などの住宅ローンを利用していること。
 - ⑥住宅ローン等の返済期間が10年以上で、かつ分割返済の方法によること。
 - ⑦中古住宅の場合は、取得の日以前10年以内（マンションなどは15年以内）に建築されたもので、その後使用されたことがあること。
 - ⑧増改築などの場合は、その工事について一定の証明がされたもので、工事費用が200万円を超えるものであること。

●控除を受ける方法
この控除を受けるためには確定申告が必要です。ただし、サラリーマンの方は1年目に確定申告をすると、2年目以降は年末調整で控除が受けられます。
※詳しくは、土浦税務相談室へ。
☎0298-23-6607



この人と30分 (10)

笑いのボランティア柳亭燕丸こと木村信一さん



▲視力障害を乗り越えて笑いのボランティアを続ける木村信一さん。十八番は、古典落語の「金明竹」と「転失気」です。

「おなじみの、たらちね」で「ごいいます」と話し終えて、深く頭を下げる柳亭燕丸こと木村信一さん。会場からは、満足気な笑い声と共に大きな拍手が巻き起ります。

東府中で木村指圧鍼灸院を営

「私の生まれ育った大森は、戦前までのどかな漁村、海苔を採ったり海水浴場があったりで今は大きく違います。亡くなった三遊亭圓生師匠から聞いた話ですが、かつては品川駅の京浜東北線4番ホームのそばまで崖っぷちだったそうです」

十七歳の時、先天性網膜色素変性症という視野が狭くなる病気が、落語の修業に励む木村さんを襲いました。

「黒板の文字が見え辛くなっ

たんです。体育の先生がどうも動作がおかしいというので、眼科へ行ったらところ段々に視力障害が進むという診断でした。

現在の視野は、「一度」と極度に狭い状態です」と語る木村さん。そのハンディにもめげずワープロやパソコンを使ってO A化にチャレンジしています。

「かつて、NHKのラジオ第一放送で水曜の夜八時から「夜の指定席」という番組をやっていました。そこで、「小言幸兵衛」という落語に出会い、古典落語に傾倒していきました。

新作では、三遊亭圓歌師匠の「授業中」や「浪曲社長」、柳亭楽の「ラブレター」などに大変感銘を受けました。

レパートリーは五十ぐらい。十八番は「金明竹」「転失気」などでしょうか。縁あって石岡に来ましたので、これからも出来るかぎり落語のボランティアを続けたいと思います」と木村さんの笑顔が輝きました。

は、石岡史跡保存会が行い次の名木一覽が発表されました。

- ①常陸総社宮御神木 榎
- ②常陸総社宮 杉
- ③守木町天の宮稲荷 榎
- ④幸町・久松邸 榎
- ⑤幸町日天宮御神木 榎
- ⑥田島山の御神木 藤
- ⑦貝地愛宕神社 サイカチ
- ⑧王橋町森邸 柏
- ⑨若宮八幡宮御神木 杉
- ⑩若宮八幡宮鞍掛之の松 榎
- ⑪若松町摩利支天 榎
- ⑫国分寺境内 伽羅木
- ⑬杉並一里塚 榎
- ⑭富田町北向観音 榎

太字の六本の木は、現在も残っています。

上の写真は幸町日天宮の大ケヤキで、周囲四メートル十二・高さ二十メートルとあります。下の写真は国分寺境内の伽羅木で、傘形周囲十五メートル五十五という大きさ。国分寺本堂の前で、メジャーを周囲に巻き付けて測定するのは史跡保存会の面々と国分寺の住職さん。

どちらも、幻の名木となってしまったのは残念なことです。

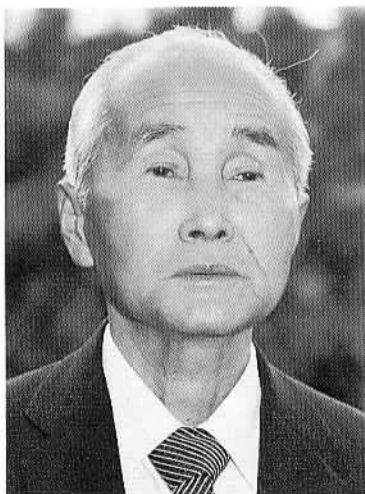
写真で綴る いしおか回想録 29



▲幸町（国府七丁目）の日天宮境内にあった樹齢数百年の大ケヤキ。



▲国分寺本堂前にあった伽羅木は、周囲15.5メートルという石岡の名木を代表するにふさわしい存在でした。



▲勲五等双光旭日章に三輪昂さん(77)教育功労者として秋の叙勲に輝いたのは、若松2-1の元中学校長・三輪昂さんでした。

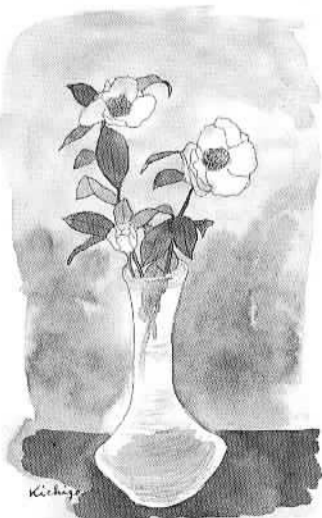
では「豊かな海づくり大会」が開催され、新しい茨城の海の未来図が披露されました。

我が郷土石岡では、この一年何があったでしょう。

- ①茨城県少年野球大会で、石岡の代表「石岡オリオンズ」が汗と気迫の勝利を得て、大優勝旗を手に意気揚々と帰ってきたこと。
- ②染谷の宮平遺跡発掘調査で、何と古代の有力者の装飾品といわれる巴型銅器が出土。

次のことも特筆大書しなければなりません。

- ③商業高校近くに建設予定の運動公園も、収容人員千七百人の屋内体育館の設計が完了し、いよいよ着工します。
- ④生進学習の里の古代家屋の復元も着々と進み、各方面から注目を集めています。石岡駅周辺の開発も駅舎の橋上化と共に、基本設計が決まりました。
- ⑤輝かしい石岡市の二十一世紀への基盤づくりに、市民の皆様のご支援をお願いします。



市長歳時記

昨年十二月の二期目の市長就任以来、目まぐるしい中に早一年が経過しました。その間、新しくつくば市が誕生し、関東一円のみならず日本中・世界中に種々の話題を呼びました。

水戸市千波湖畔には、立派な美術館が落成し見事なロダンの彫刻をじかに見られるようになりました。

一方、ソウルオリンピックのレスリングで、牛久市出身の小林選手が金メダルを獲得。大洗

- ③十月に茨城県発明工夫展が開催され、児童生徒の部の特賞十二作品の内、
 - 沼尻真理さん（城南中1）
 - 北郷淳一くん（城南中2）
 - 佐藤 卓くん（東 小6）
 - 大橋信二くん（三村小2）
 - 細谷理香さん（石 小6）
 の五人が見事その荣誉に輝きその他、団体・個人賞十三作品が優秀賞を授与しました。
- ④南台のフローラルシティに、二十〜三十倍の希望者が殺到し、五年後十年後に約八千人クラスの街の完成が予測され

ばならないことでしょう。

市役所 ☎3-1111	12月28日午後から1月3日まで休み 年末・年始の休み期間中は、出生・死亡届出などの戸籍届出事務は日直室で受付けますが、印鑑・住民票などの証明事務は取り扱いません。
メディカルセンター ☎4-1385	12月29日から 1月3日まで休み
市立図書館 ☎4-1508	12月26日から 1月5日まで休み
府中・東・城南地区公民館 ☎4-1530・6-6503・6-3341	12月28日から 1月4日まで休み
勤労青少年ホーム ☎4-0322	12月27日から 1月4日まで休み
青少年センター ☎4-1198	12月29日から 1月3日まで休み
市民会館 ☎2-5187	12月29日から 1月3日まで休み
児童センター ☎6-3678	12月28日から 1月4日まで休み
白雲荘 ☎6-4126	12月26日から 1月4日まで休み
B&G石岡海洋センター ☎3-5191	12月26日から 1月5日まで休み
福祉会館 ☎2-2940	12月28日から 1月4日まで休み
湖北水道企業団 ☎4-3232	12月29日から 1月3日まで休み ※水道管破裂の場合はご連絡ください。
石岡地方斎場 ☎2-6828	1月1日から 1月3日まで休み

文化・スポーツ



★図書館☎4-1507 ★府中地区公民館☎4-1530 ★東地区公民館☎6-6503 ★城南地区公民館☎6-3341

すばらしい作品ぞらり

第二十九回市美術展

市・市教育委員会・市文化協会主催による第二十九回市美術展が、十一月十八日から二十日までの三日間、市民会館ロビー



▲力作がぞらり展示された美術展。

で開かれました。今回出展された作品は、日本画二十三点・洋画二十三点・彫塑一点・美術工芸四十一一点・書道三十五点・写真三十六点・デザイン四十四点の計百六十三点です。各賞入賞者は次の通りです。

〔書道〕
〔市長賞〕「唐詩」深谷薫子
〔議長賞〕「五言絶句」岡野あさ子
〔教育賞〕「からさきの」秋津久枝
〔文化協会賞〕「五言絶句」浅野弥栄子
〔商工会議所賞〕

〔市長賞〕「蝶」岡本菊枝
〔議長賞〕「国分寺本堂」富田四郎
〔教育賞〕「河骨」綿引 栄
〔文化協会賞〕「寒山拾得」石崎ヒサ
〔商工会議所賞〕「晩春の筑波山麓」五月女喜八
〔観光協会賞〕「燃える里」渡辺信一
〔公民館賞〕「花の粧」本木清明

〔洋画〕
〔教育賞〕「POSE」土田憲同
〔文化協会賞〕「静物B」片岡 満
〔商工会議所賞〕「MY POEM」長島信子
〔観光協会賞〕「鎮守の杜」河西憲一郎
〔美術工芸〕
〔市長賞〕「オアシス」清水知英子
〔議長賞〕「編かけ」藤波廣子
〔教育賞〕「天目紋水指」寺師美枝子
〔商工会議所賞〕「蒼華」柚花入れ
〔秋葉智子〕「蒼華」会賞
〔山車〕宮本 進
〔公民館賞〕「桂林漁火」竹内よ



〔唐詩〕大竹江春
〔観光協会賞〕「唐詩」池田とし子
〔公民館賞〕「五言絶句」石井久子
〔写真〕
〔市長賞〕「黙想」小神野 典
〔議長賞〕「オートマイ」瀧沼 福田恒男
〔教育賞〕「光」栗原利一
〔文化協会賞〕「春の色」佐藤美代
〔商工会議所賞〕「躍る」高瀬吉夫
〔観光協会賞〕「晩秋」佐藤勝之
〔公民館賞〕「姉妹」石井正夫
〔デザイン〕
〔観光協会賞〕「サイケデリックグループ」渋谷誠一郎
※敬称は略させていただきます。

秋季市民テニス大会

十月三十日、柏原テニスコートにおいて、秋季市民テニス大会が開かれました。当日は、秋空のもと約六十人が参加し熱戦を繰り広げました。成績は次の通りです。

〔軟式の部〕
●Aブロック
優勝 千葉隆志・吉成健次
準優勝 鶴田得次・三宅晃平
三位 小野三郎・高畑 勝
●Bブロック
優勝 中村鉄夫・見明靖彦
準優勝 市塚貴之・高野圭一
三位 深沢一弘・岡本隆志
●Cブロック
優勝 木村義昭・菊地正樹
準優勝 小松崎寛・小松崎一
三位 大羽裕子・森田諄子

秋季ソフトボール大会

小戸・石川球場
優勝 小川道シャークス
準優勝 スナイパーズ
三位 府走会
四位 元真地クラブ

コンサートのご案内

筑波大学メンネルコール主催・茨城県合唱連盟などの後援で、筑波大学男声合唱団メンネルコール演奏会「黎明」が次の内容で開かれます。
期日 1月16日(月)
開場13時30分、開演14時
会場 つくばセンタービル
◆料金 五百円(全席自由)
◆男声合唱組曲「父のいる庭」
◆フォスター歌曲集外
◆チケットはノバホールで。
※詳しくは、☎0298・55・7489 玉木まで。

交通事故のご相談

無料でご相談に応じています。社団法人・日本損害保険協会水戸自動車保険請求相談センターでは、交通事故の相談を、専従相談員が親身になって応じています。(費用は無料です)
午前九時三十分～午後四時四十分(平日)。土曜日は正午まで(第二・第三土曜日は休みです)
※弁護士相談日 毎週水曜日午後一時～午後四時
水戸市南町3-4-57
水戸セントラルビル4階
☎0292・26・1693

図書館

巡回文庫で育む童心

木村 三恵子

石岡幼稚園で巡回文庫を利用するようになってから、三年七カ月がたちました。最初、園には数多くの本があるのどと考えました。しかし、実際利用させていたところなんとすばらしい本が揃っていたことでした。「パーパババシリーズ」「グリラシリーズ」「ウクライナ民話・てぶくろ」などは本が薄汚れるほど読んでいます。「いったい手袋の中には誰が入っているのかな?」「今度は誰が入ってくるのかな?」子供たちは興味しんしんです。幼稚園では、毎週金曜日になると絵本の持ち帰り日です。自分の見たい本、読みたい本を持ち帰りますが、クラスによってはお当番さんが本屋さんです。テーブルの上には、いろいろな本が並べられお客さんを待ちます。



この様に、本を読むことによって夢や豊かな心を育むことは園の希望でもあり、それを援助してくれた図書館の巡回文庫に感謝いたします。

図書館では、市内幼稚園・保育園・小・中学校へ本を置いて児童のみなさんに貸し出す巡回文庫を行っています。その他、会社事務所・各読書会・塾など図書館から離れている地域の方々にも、身近な場所でも、いつでも本が借りられるよう巡回貸し出しを行っています。巡回文庫を開設し、本の貸し出しをして下さる方がいましたら図書館までご連絡ください。この文庫は、一回一団体五十冊の本を二ヶ月交換で貸し出しを実施しています。詳しくは、市立図書館へ。☎4-1507

ゴミ・し尿収集日程

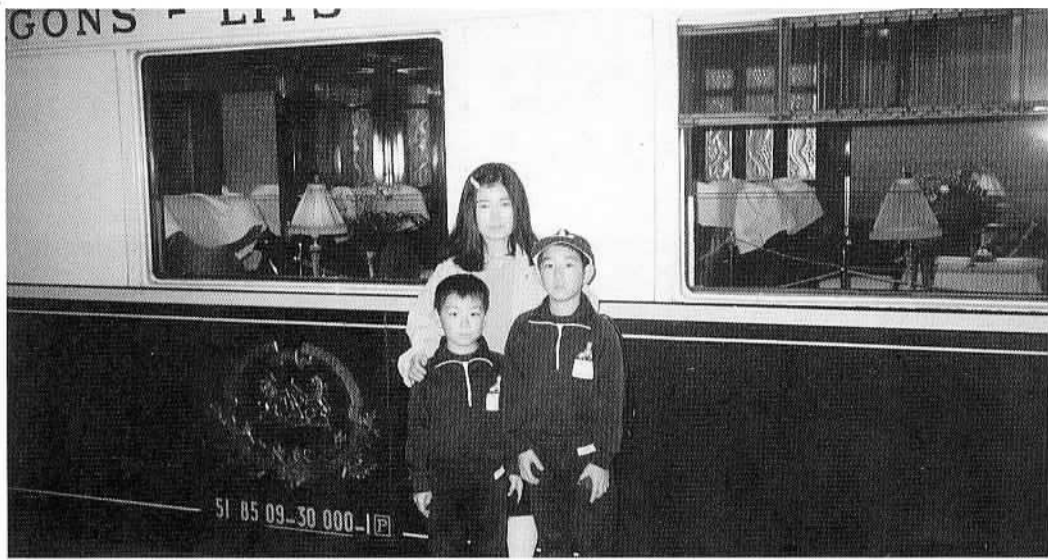
種別	収集日	最終日	開始日	燃える			燃えない		
				月	日	時	月	日	時
燃える	月・木	12月29日	1月5日	火・金	12月30日	1月6日	土	12月24日	1月7日
燃えない	水	12月28日	1月4日	木	12月29日	1月5日	日	12月30日	1月6日
し尿収集		12月30日	1月6日						

○年末・年始はふだんより多量のゴミが出ます。ゴミの収集日程表を参考に期日内にゴミを出してください。
大掃除は、最終収集日に間に合うようお早目に!



▲「自分でも読めるヨ!」と読書に興じる園児たち。

詳しくは、市立図書館へ。☎4-1507



▲オリエント急行に約100人の鉄道ファンが大集合（JR石岡駅）

“青い貴婦人”・“走る芸術品”とうたわれるヨーロッパの豪華列車・オリエント急行が、11月4日午後5時30分から約1時間、石岡駅に停車しました。駅のホームには大勢の鉄道ファンが集まり、最高級の調度品に飾られた車内をのぞいたり写真を撮ったり、思い思いにその魅力を味わっていました。

石岡市立高浜幼稚園20周年記念



▶満二十歳を迎えた高浜幼稚園
昭和43年に開園した高浜幼稚園がこのほど20周年を迎えました。10月14日には創立20周年記念式典と園児たちによるアトラクションが行われ、歌や遊戯で成人を祝いました。



▲華やいだ着付ショー（公民館まつり）
洋裁・革細工など各種講座仲間との成果を一堂に会し10月29、30日の両日、府中地区公民館で公民館まつりが開かれました。当日は、大正琴や合奏などの実技発表があり、着物の着付ショーではいろいろな花を形どった帯締めが披露され、会場内は華やいだ雰囲気になりました。

▼あでやかに“レインボー・ファクトリー展”（香丸資料館）

石岡二高美術部の卒業生7人の作品展が、11月1日から6日まで府中1丁目の香丸資料館で開かれました。油彩画・水彩画・彫塑などの作品24点は、22歳の7人の美女たちの手によるもの。若々しい感性が展示場いっぱいにあふれていました。



まちの
できごと

●モミジ色づく6P●

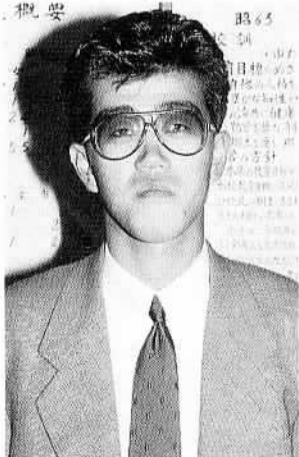
▲児童がお年寄りに感謝の手紙（三村小）

三村小学校の児童たちが、このほど地域の70歳以上のお年寄り宅を訪問し「おじいちゃん、おばあちゃん体に気をつけて長生きしてください」と、尊敬と感謝の気持ちを込めて自分たちが書いた手紙を届け、手にしたお年寄りは大感激。



▶親子ふれあい劇場（ファミリーコンサート）
青少年育成茨城県民会議・市青少年育成市民会議主催による「親子ふれあい劇場」が10月30日、三村小学校体育館で開かれました。当日は、ミユジカアカデミー、斉藤定子さんを迎え、日本の歌や世界の歌、合唱組曲「手ぶくろを買いに」など美声が披露、会場に詰めかけた多くの親子連れはすばらしい公演にいつまでも拍手を送り続けていました。

見ることから長身で、ヘアースタイルといっているものといひ芸能人の陣内孝則ばりといったハンサムボーイ。中学時代にはサッカーで鳴らし、土浦一高では山岳部に入り南・北アルプス等へ。専門は数学で2年5組を担任



●石岡中学校 皆川正美先生 24
つくば市から白のマークIIでさつそうと通勤している皆川先生は、八月二十七日に結婚したの新婚さん。
「部活で野球を指導しているんですが、結婚式の前日まで練習試合をやっていたんですよ。真面目で教育熱に燃え、何事にも前向きで取り組む好青年です」と、話してくれたのは田村匡校長先生。 祝 賀

こわいけど、普段はとても優しい先生で授業が楽しい」と話してくれたのは岡町こず恵さん。安部弘幸君は「授業中は真剣な表情で臨んでいるけど、休み時間になると生徒とふざけあつたりして気さくな先生です」

ほくらの名物先生 47

し、併せて技術家庭も指導しています。
益子隆宏君は「数学の授業中分からない所があると、納得するまで説明してくれるんです」
「教室内でふざけたりしていると雷がおちるんです。怒ると

▼俳句の部
泉町 小沢 武
秋雲や更に故郷は遠くなり
総社二 楚阪 和彦
晩年のいつも夢追ふ秋の雲
東光台四 道川 よし
わたしにも燃えた日もあり秋さくら
貝 地 小池つと夢
振り向けば母ももも笑む秋さくら
水久保 大倉 照子
この年もあの道に咲く秋さくら
▼文芸いしおか
若松一 金子 起久
長電話流れては消ゆ秋のくも
国府四 太田 緑
御不例の帝を愛え秋の雲
▼俚謡の部
三村 上田 御城
秋刀魚焼くよに程よく茹いで
愛は魚がさぬ夫婦仲
国府六 岩崎 山水
秋刀魚大漁に港が湧いて
海に感謝の祝い酒
総社二 鈴木 虚心
ひとり晩酌侘びしくつつく
秋刀魚はらわたほろ苦い
国府六 常山 真砂
秋の長雨ようやく上り
老いも手助け船を切る
国府七 小林けさ美
続く長雨テルテル坊主
濡れてしよんぼり窓の外
国府二 篠原 東陽
安値減反追い打ちかける
里の長雨出る吐息
▼短歌の部
杉並一 小松 さく
台風と祭りが共に来て去りて
深みゆく秋と醒めて思ふ
染 谷 星野 正夫
腰帯まで泥につかりて少年の
吾も植えし田よ工場が建つ
若宮四 武野氏増子
今日活けし花すがすがし匂ひ立ち
訪ね来る人あれかしと思ふ
東石岡三 大和田信子
猫かむと野の花抱へ来し人の
胸より小さき馬追跳べり
府中三 長谷川や江
亡母織りし袖縫いししみと
在りし日憶う吾れ八十路となりて

10月の市内交通事故

発生件数	30(255)
死者	0(4)
傷者	37(301)
()内は1月からの累計	

くらしのガイド

★市役所 ☎3-1111 ★市民会館 ☎2-5187 ★テレホンサービス ☎3-3333

休日・夜間緊急診療

●休日受付 午前9時～午後3時30分 ●夜間受付 午後7時～10時30分まで

月	日	産婦人科	外科	内科・小児科 (歯科は午前11:30まで) メディカルセンター 杉並2-1 ☎4-1386 但し
11月	27日(日)	松山医院 ☎(6)-3812	根崎医院 ☎(3)-6611	
	4日(日)	松山医院 ☎(6)-3812	石岡第一病院 ☎(2)-5151	
12月	11日(日)	飯田医院 ☎(2)-2268	滝田整形外科病院 ☎(3)-2071	12/29 岸内醫院(内科) 岸内醫院(内科) 岸内醫院(内科)
	18日(日)	松葉病院 ☎(3)-2157	山王台病院 ☎(6)-3130	12/30 岸内醫院(内科) 岸内醫院(内科) 岸内醫院(内科)
	25日(日)	松山医院 ☎(6)-3812	根崎医院 ☎(3)-6611	12/31 岸内醫院(内科) 岸内醫院(内科) 岸内醫院(内科)
1月	29日(木)	富田産婦人科医院 ☎(3)-0311	青木医院 ☎(3)-0221	
	30日(金)	松山医院 ☎(6)-3812	石岡市医師会病院 ☎(2)-4321	
	31日(土)	松葉病院 ☎(3)-2157	同愛病院 ☎(2)-2261	
1月	1日(日)	飯田医院 ☎(2)-2268	府中病院 ☎(2)-2146	夜間 (内科・小児科) 12月3日・4日・10日 ・11日・17日・18日 ・24日・25日・29日 ・30日・31日 1月1日・2日・3日
	2日(月)	富田産婦人科医院 ☎(3)-0311	田中病院 ☎(3)-2288	
	3日(火)	松葉病院 ☎(3)-2157	齊藤病院 ☎(6)-2131	

ふるさと 散歩道⑦

「息子が生まれた昭和二十五年に、紅玉と今はない朝日というりんごを植えたのがそもそもの始まりです。今ではその息子・理市がりんご園主として、十数種類の品種を育てています」と語る海東良夫さん(68)。龍神山麓の村上にりんご園を開いてすでに三十八年の歳月が過ぎようとしています。

柿岡街道沿いの直売所には、りんごを買い求めにくる客が次次に入っていきます。抜けるような秋空の下に、たわわに実るりんごたち。その香りが道ゆく人を惹きつけるのでしょうか。



▲茨城県の最南に位置する村上の海東りんご園には愛らしいりんごたちがたわわに実っていました。

「現在は高速道路が出来たので、千葉・埼玉・東京方面からもお客さんが来てくれます。しかし、ここに来るまで、りんごの相場に苦労しました。十五年前ごろに直売に踏み切ったのですが、その直前にりんご園を辞めるか続けるか迷った時期がありました。」

東京へ卸しに出ました。それがただにりんごは貴重な存在で、私がテラーに積んで

「産地東北のりんごが、りんごが上がりあつたという間に売れてしまいました。しかし、トラック便が発達してくるとどんな地域にでも産地から直送され、状況は変わってきました。おかげで、うちのりんごは大暴落。十八キロ一箱が三百円で、その内箱代が百円という苦しい時代でした。福島より十日早く出荷できるため、その十日が市場出しの勝負で、それだけが生きる道でした」

現在の直売所は、市場で捨て値で売らざるを得ない状況で、売ろうという海東さんの発想で始まりました。

りんご狩りの時期は、九月下旬から十一月中旬まで。その期間、つがる・紅玉・スターキング・ふじなどの品種が、りんご園に次々と現われます。

茨城県の最南にあるりんご園の晩秋。間もなくりんごたちとも別れの季節がやってきます。

納期を忘れないでネ

11月 国民健康保険税(5期)

国民年金保険料

12月 固定資産税(3期)

都市計画税(3期)

国民年金保険料

おくやみ (九月届出)

小糸 菊子	65	府中三
小堺 イシ	72	府中四

こんには 赤ちゃん

お家の周囲を元気に飛びまわっているおくんは、かつてのオリンピックマラソンランナーのアーベ選手を思わせる裸足っ子。

二日前には急に姿が見えなくなり、家族で捜したところ何と犬小屋でお昼寝をし、外では居



場所を奪われたワンちゃんが尾っぽをおろすばかり。「いじめっ子が多いなか、いじめられない強い子になって欲しいと思います。良いこと悪いことを判断し、素直な子になって欲しいと思います。お母さんの本田早苗さん(27)。

夕方になると長男の雅俊くんが保育園から帰宅してくるなり兄弟そろって仲良くおやつの時間です。

石井 正巳	80	総社一
富松 貞七	91	国府二
網代 眞七	91	国府三
飯沼 せつ	70	石川
小沼 せつ	73	石川
清司 ね	66	石川
原田 つね	88	三村
名木 さき	80	三村
須木 あさ	88	若松一
青木 辰夫	70	若松一
田中 辰夫	70	若松一
色川 文次郎	77	若宮一
小松崎 喜千夫	66	若宮一
井坂 つな	85	若宮三
高橋 正昭	74	北府中二
瀧田 ます	96	北府中二
関 満	84	北府中三
桜井 満雄	55	正上内
小松崎 信	61	東の辻
磯野 たけ	77	大和町
村田 筆子	79	山王台
岡野 仁四郎	82	大砂
岡野 仁市	60	大砂
大関 仁志	74	碓氷沢
長島 敏	23	大谷津
佐藤 スミ子	52	茨城二
殿塚 庄二郎	84	茨城三
鶴巻 とし	76	高浜
小倉 豊	67	高浜

十一月は労働省・公共職業安定所の「雇用保険不正受給防止啓発月間」です。雇用保険制度の目的は、失業している方の生活の安定を図るとともに、求職活動を容易にするため必要な給付を行い、その就職を促進することにあります。

しかしながら、本制度の目的に反して、不正な行為により失業給付を受ける方がおり、雇用保険制度の適正な運営を阻害する原因となっています。

不正受給者に対して、公共職業安定所では厳しい処分に対応していますが、事業主と住民の積極的なご理解により不正受給の未然防止等雇用保険制度の適正な運営に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

健康相談

- 妊婦教室 メディカルセンター
12月5日(月)・12日(月)・19日(月) 午後1時30分～4時
- リハビリテーション メディカルセンター
12月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金) 午後1時30分～午後3時30分
- 出張
12月2日(金) 石岡商工会議所
健康相談 12月6日(火) 城南地区公民館
12月8日(木) 石岡市民会館
12月15日(木) 東地区公民館
12月22日(木) 府中地区公民館
- 市民健康相談 福祉会館(国府5-7-1)
毎週月・水・金曜日 午前10時～午後3時
- 健康教室 田園都市センター
12月22日(木) 午後1時30分～午後3時

赤ちゃん健診

- 3カ月児健診 メディカルセンター(病気の時は翌月に)
- 7カ月児健診 12月7日(月)午後1時～2時 対象昭和63年(9月)出生児
- 10カ月児健診 12月14日(月)午後1時～2時 対象昭和63年1月出生児
- 1歳6カ月児健診 12月21日(月)午後1時～2時 対象昭和62年6月出生児
- お子さんの歯ブラシを「持参ください」
- 3歳児健診 石岡保健所
12月27日(月)午後1時～2時 対象昭和60年11月出生児
- お子さんの歯ブラシを「持参ください」

各種相談

- 精神衛生相談 石岡保健所 ☎4-1335
12月14日(水)・28日(水) 午前9時30分～午前11時30分
- 精神障害(アルコール中毒・シンナー中毒も含む) 精神障害(アルコール中毒・シンナー中毒も含む) ※専門の精神科医師が直接相談に応じます。
- 精神障害者デイケア事業 石岡保健所 ☎4-1335
12月7日・14日・21日 午前9時30分～
- 対象 在宅精神障害者で年齢50歳未満の方で通院治療を受けている方。詳しくは石岡保健所へ連絡ください。
- 消費生活相談 毎週月曜・土曜日 市役所市民活動係

困り事

- 市民相談 毎週月曜・土曜日 市役所市民相談室
- 困りごと相談 福祉会館 ☎2-2940
12月2日(金)・16日(金) 午前10時～午後3時
- 行政・登記相談
12月8日(木) 午前10時～午後3時
- 法律相談 市民相談室(予約は電話で行ってください)
12月13日(火) 長谷川恒弘弁護士
12月27日(火) 野武 興一弁護士 午後1時～4時
- 交通事故相談 福祉会館 ☎2-2940
12月16日(金) 午前10時～午後3時
- 国民年金・厚生年金相談 石岡商工会議所
12月2日(金) 午前10時～午後2時30分
- 義肢・車いす器具等巡回修理 土浦市社会福祉センター
12月21日(水) 午前9時30分～12時
- 高齢者無料職業紹介所 福祉会館(国府5-7-1) 毎週月曜・土曜日